

令和3年度 道徳教育 全体計画

学校番号	66	飯田OIDE長姫 高等学校	全 課程	工業 商業 科
------	----	---------------	------	---------

学校教育目標	
幅広い教養と高い専門性を追求し、社会に開かれた学びをとおして、平和な未来に貢献できる心豊かな人間を育成する	
重点目標	
1. 生命の尊厳を自覚し、真理と正義を愛する知識・教養・創造性豊かな人間の育成に努力する。 【ものづくり(付加価値の創造)】 2. 徳創(Originality)・想像(Imagination)・工夫(Device)・努力(Effort)の精神を尊重し、工業・商業分野における「ものづくりの拠点校」としての役割を果たす。 【学校づくり(定着した学びの場の構築)】 3. 安心・安全な学校をめざすとともに、環境教育や総合技術高校としての専門教育の推進による特色ある教育システムを構築する。	

道徳教育の重点目標	
・実験実習や課題研究をとおして、文献調査・思考力・分析力など専門分野への探究心を育むと共に自己理解を深める取り組みを行い、自己肯定感や他者を思いやる気持ちを育てることにより、命を大切に教育を推進する。 ・豊かな学力を身につけ、異なる意見や感性を受け入れつつ、自分の意見や意思、感性を適確に伝えることができる能力を養う。 ・メディアリテラシー、人権平和教育等に関する教育活動を推進する。 ・自主的な生徒会活動や積極的なクラブ活動への取り組みを行う中で、地域との繋がりを他者を思いやる気持ちを持った豊かな人間性を育む。 ・職業人として社会や世界に関わり、より良い人生を送っていく上で心の育成、地域人教育での社会人としての基礎力向上に取り組む。 ・様々な教育活動をおとして「集団の中の自分、自分を巻き込む集団」という意識を持たせ、人との関わり合いを大切に育てる。	

学年	目標	キャリア教育	ホームルーム活動	生徒会活動・部活動等	各教科
1年	学校の伝統やルールを理解し、基本的な生活習慣を確立するとともに、より良い人間関係を築くためのコミュニケーションスキルを磨いて多様な価値観を認め合う態度を養い、自律的な行動ができる資質や能力を高める。	自己を知り、社会的・職業的に自立に必要な基礎力(コミュニケーション力・課題探究力・自他の理解力・キャリアプランニング力)を身につける ○専門学科ならびに全体課題研究発表会参加 ○キャリア発達段階における各種見学会 ○進路講演会 ○普通科目による「協創教育基礎」の実践	新たな出会いと人間関係の構築の中でそれぞれの個性を尊重し、多様な価値観を認め合いつつ、積極的に活動していく意識を身につける。 ○球技大会(春秋) ○文化祭 ○スマホ講座 ○性教育講話 ○人権平和学習	心身の発展に努め、集団の中で自身の役割や責任を認識し、自律に向けて善処する。 ○部活動における望ましい人間関係の構築 ○部活動での心身両面の発達 ○各種委員会の活動 ○文化祭	国語 評論教材に含まれる社会的事象や文学教材に見られる人間性の探求などを素材として、他者との関係性の中で思考判断できる力を育てる。 地理歴史 地理・歴史に関する諸事象(とくに環境問題、国際理解)を探究し、よりよい社会の実現に向け現在の課題を主体的に解決しようとする態度を養う。 公民 現代の政治や社会の諸制度を学びながら、自分たちの直面する課題をみつけ、探究し、主権者として考え、行動できる力を育てる。 数学 数学的な見方や考え方を働かせる中で、論理的に考察する力や、粘り強く取り組む態度を育て、創造性の基礎を養う。 理科 基礎の科学知識や環境の成り立ちなどを学び、地域が抱える問題に気づき解決する気持ちを育てる。協創教育基礎では、災害時のSNS上のデマやハラスメントを取り扱う。 保健体育 体育や保健の見方・考え方を働かせ、学習過程を通して、粘り強くやり遂げる心や一人一人の違いを大切に育てる。 芸術 主体的協働的に芸術の諸活動に取り組み、感性を高めた多様な芸術文化を尊重し、芸術によって生活を豊かなものにしていく態度を養う。 外国語 日本や世界の様々な文化への理解を深め、日本人としての自覚をもちながら国際社会を生き抜く力を養う 家庭 衣食住や消費生活等生活課題を主体的に解決するとともに、周囲と協調しながら人生を豊かに過ごす。家庭生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を育てる。 情報 簡便に手に入る様々な情報を、モラルと責任をもって正しく選別、利用できるメディアリテラシーを養う。著作権、肖像権等に関して学習し、画像、映像、音楽等の安易なコピーに対する規範意識の向上を図る。 商業 商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な取組を通して、豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、ビジネスの創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。 工業 主体的・協働的な取組をとおして、職業人に求められる倫理観を身に付けさせ、よりよい社会を実現する態度を養う。 課題研究 自由な発想で個々のテーマに沿って学習を深め、各専門分野における技術や知識への興味・関心を高めるとともに、各種産業に関する広い視野と倫理観をもって地域社会の発展を図る創造的な能力と実践的な態度を育てる。
2年	「協力・協調・協同」という目標を軸に、積極的に校内の諸活動に関わることでコミュニケーションスキルを実践するとともに、キャリア学習を通じて地域人としての意識を高め、将来の社会参画を視野に進路選択を意識した判断力を養う。	自己の在り方、生き方を考え、働くことの意義を前向きに考え、将来設計と社会参画に能動的に取り組む意識と力を身につける。 ○科目「地域ビジネスと環境」の授業 ○キャリアの日(企業や大学等の進路見学会) ○企業展示説明会への参加による進路探求 ○進路講演会 ○インターンシップ	諸活動に積極的かつ意欲的に取り組むことで得られるさまざまな経験を通じて、校内の中心的存在となっていく意識を高めていく。 ○球技大会(春秋) ○文化祭 ○生徒会役員選挙 ○人権平和学習 ○修学旅行	中心的存在として校内の諸活動の成功や盛り上がりにより自主的・積極的に関わるよう取り組むと共に目標の実現に向けて他者と協力しながら取り組む態度を身につける。 ○部活動内での技術・体力・精神面での向上 ○文化祭 ○生徒会役員選挙 ○生徒会の運営	
3年	基本的な規律の実践による集団としての質向上を目指すと同時に、就業体験や進路活動を通じて社会との関わりを強く意識する。また、最終学年として部活動や生徒会活動など各種校内行事を通して、様々な価値観を持つ他者を尊重し協調して物事を成し遂げようとする態度を養う。	社会を構成する一員としての自覚と責任を持ち、互いを尊重し合い、将来の目標と志を立て、卒業後の進路を選択しそれを実現できる力を身につける。 ○進路研究と選択 ○キャリアの日(進路別講座) ○課題研究および発表会 ○労働講座	仲間と取り組む活動を大切にして、校内のさまざまな行事の充実と主体的に関わっていくこととする態度を養う。また変わりゆく地域社会に思いを致し、自身がいかに関わっていくかを考えていく。 ○球技大会(春秋) ○文化祭 ○人権平和学習 ○消費者教育 ○卒業式	それまでに努力し、研鑽を進めてきたさまざまな体験を良い形で結実させるために主体的かつ前向きに取り組んでいく意識を高める。今後の自身と地域の将来に思いを致し、それぞれの発展に向けて能動的に動く態度を身につける。 ○生徒会運営と文化祭 ○部活動内で行われる諸活動への善処	

家庭・地域との連携	・総合技術高校として地域の産学官と連携しながら実践的かつ探求的諸活動を通じて生徒の自主性を引き出し、実績を上げることで自信や地域との連帯感・繋がりを実感させる ・地域の環境に関するマネジメントである「いいむす21」の趣旨に賛同し、率先して環境問題に対する意識向上を目指し、地域の清掃活動の推進と発展を図る。日常の清掃活動やごみの分別収集について立案・実施・指導し、校内外の清掃美化の徹底を図る ・校内外のようすの提示を含め、家庭と密に連絡を取り、連携しながら生徒の自尊感情ならびに他の存在への思いやりの醸成をめざす
-----------	---